

各 位

上場会社名	株式会社アバールデータ
代表者	代表取締役社長 広光 勲
(コード番号)	6918)
問合せ先責任者	管理本部部長 大関 拓夫
(TEL)	042-732-1000)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成25年5月10日に公表した業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,600	45	65	25	4.11
今回修正予想(B)	2,800	115	150	95	15.60
増減額(B-A)	200	70	85	70	
増減率(%)	7.7	155.6	130.8	280.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年3月期第2四半期)	2,736	95	119	59	9.83

平成26年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,700	265	310	180	29.56
今回修正予想(B)	6,000	385	430	270	44.34
増減額(B-A)	300	120	120	90	
増減率(%)	5.3	45.3	38.7	50.0	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	4,961	3	64	17	2.94

平成26年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,610	0	35	20	3.31
今回修正予想(B)	1,800	95	135	90	14.78
増減額(B-A)	190	95	100	70	
増減率(%)	11.8	—	285.7	350.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年3月期第2四半期)	1,732	48	85	50	8.41

平成26年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,670	170	225	140	23.16
今回修正予想(B)	3,935	295	345	220	36.13
増減額(B-A)	265	125	120	80	
増減率(%)	7.2	73.5	53.3	57.1	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	3,016	△46	27	13	2.28

(注)業績予想については、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は

今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

修正の理由

(1) 連結

現在、大手半導体メーカーの次世代プロセス関連の設備投資の再開により、半導体製造装置関連市場における需要は継続的な成長が見込まれております。当第2四半期累計期間においては、このような状況のもと、当社自社製品全般及び受託製品・半導体製造装置関連の受注が増大しております。このため平成25年5月10日に発表しました売上高の予想数値を上回る見込みとなりました。また営業利益、経常利益及び純利益も、生産稼働率の向上による売上総利益の増加によりそれぞれの予想数値を上回る見込みとなりました。

通期につきましても先行きは楽観できないものの、半導体製造装置関連市場の需要は緩やかな回復を持続してゆくと思われ、上記のとおり業績予想を修正いたします。

(2) 個別

連結における修正理由同様、個別においても前回の業績予想を修正いたします。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成25年5月10日発表)	—	4.00	—	6.00	10.00
今回修正予想	—	6.00	—	8.00	14.00
当期実績	—	—	—		
前期実績 (平成25年3月期)	—	5.00	—	3.00	8.00

修正の理由

当社は株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要施策の一つと考え、安定的な配当にも考慮しつつ、各期の連結業績に応じた利益の配分を基本方針としております。そして将来の企業価値向上に向けた事業投資に伴う中長期的な資金需要や財務状況の見通しなどを総合的に勘案し、連結配当性向を30%を基本に株主の皆様への成果配分を行ってまいりました。

このような方針のもと、第2四半期末及び期末の配当予想につきましては、既述の業績予想の修正並びに株主の皆様への利益の配分の基本方針を考慮し、上記のとおり修正いたします。

以 上